

山梨中央銀行からのお知らせ

平成22年3月期 ミニディスクロージャー誌

2010



Yamanashi Chuo Bank

「地域の皆さまとともに未来を創造する 質の高い金融サービス業」の 実現を目指してまいります

経営理念

「地域密着と健全経営」

当行は、地域に根ざし、地域社会の繁栄と経済発展に寄与するとともに、お客さまから信頼していただける健全な経営姿勢を堅持し、経営内容の充実に努めてまいります。

行動指針

～当行の「あるべき姿」の実現のために～

【感謝・謙虚】

1. 私たちは、地域の皆さま、お客さま、株主の皆さまに、常に感謝の心と謙虚な姿勢で接します。

私たちは、山梨中央銀行が地域社会やお客さま、株主の皆さまに支えられて成り立っていることを決して忘れず、常に感謝の心と謙虚な姿勢で接し、業務を遂行します。

【自信・誇り】

2. 私たちは、地域経済の発展とお客さまの繁栄のために、「自信」と「誇り」をもってその職責を全うします。

私たちは、山梨中央銀行が地域経済の発展とお客さまの繁栄のために存在することを決して忘れず、未来永劫、地域の金融機関としてあり続けるために、「自信」と「誇り」をもってその職責を全うします。

【誠実・清潔】

3. 私たちは、どのような時も、「誠実」かつ「清潔」な人間であり続けます。

私たちは、「陰日向なく全力で取り組む」、「公私のけじめをつける」、「約束を守る」、「自己の言動に責任を持つ」ことをはじめとする、職業人として求められる規範を遵守し、必ず実践します。

【挑戦・努力】

4. 私たちは、自己の成長を図るために、より高い目標に挑戦し、研鑽に励み、たゆまぬ努力を続けます。

私たちは、地域社会やお客さま、株主の皆さまのお役に立てるよう、自己の成長を図るために、より高い目標を設定し、困難に挑戦するとともに、自己研鑽に励み、たゆまぬ努力を続けます。

【親愛・信頼】

5. 私たちは、ともに業務に携わる同僚と、自分を支えてくれる家族への親愛・信頼の心を大切にし、その生活の安定と向上のために最善を尽くします。

私たちは、ともに支え合い業務を遂行する同僚と、心のよりどころとして常に自分を支えてくれる家族への親愛・信頼の心を大切にし、その生活の安定と向上および各々の充実した人生のために最善を尽くします。

ごあいさつ

平素より山梨中央銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当行は、明治10年に第十国立銀行として創業以来、地域密着と健全経営に徹し、地域社会の発展とともに成長し、今日の基盤を築いてまいりました。これもひとえに、皆さまの温かいご支援、ご愛顧の賜と深く感謝いたしております。

さて、ここに平成22年3月期における当行の経営内容や業績等についてご報告申し上げます。

現在、私たちは、世界的な経済構造の変化や地球環境問題の深刻化に加え、国内においては本格的な人口減少社会の到来など、様々な変化に直面しております。

こうした環境変化のなか、当行では、お客さまと地域経済の発展にこれまで以上に積極的な役割を果たし、ともに成長していくという考え方のもと、本年4月、中期経営計画「未来創造プラン2013」(計画期間:平成22年4月～平成25年3月)をスタートさせました。

本計画では、当行のあるべき姿を「地域の皆さまとともに未来を創造する質の高い金融サービス業」とし、この実現に向け、「営業力の強化」、「経営基盤の強化」、「地域社会への貢献」の3つを基本戦略に据えて、お客さまロイヤルティ(お客さまの永続的信頼)の向上および高い健全性と低コスト・高収益体質を兼ね備えた銀行構築に、役職員一丸となって取り組んでまいります。

また、厳しい経済環境下、お客さまの事業活動の円滑な遂行や生活の安定のために、地域密着型金融と金融円滑化に向けた取組みを、なお一層強化してまいります。

今後とも、地域の皆さま、お客さま、株主・投資家の皆さまから信頼していただける健全な財務内容を堅持し、より質の高いサービスの提供に努めてまいりますので、引き続き、格別のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月



取締役頭取

若澤敏久

当行の概要(平成22年3月31日現在)

創 業 明治10年
設 立 昭和16年12月1日
本店所在地 山梨県甲府市丸の内一丁目20番8号
電 話 番 号 055-233-2111(代)
営業店舗数 本・支店89 出張所2(山梨県内76、東京都内15)
海外駐在員事務所1
資 本 金 154億円
総 預 金 2兆4,738億円
貸 出 金 1兆5,031億円
自己資本比率 15.14%(国内基準・速報値)
従 業 員 数 1,659人
本誌に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

表紙写真/河口湖 新緑と富士

目 次

ごあいさつ	2
中期経営計画「未来創造プラン 2013」	3
地域密着型金融推進への取組み	4
金融円滑化への取組み	4
当期の業績	5
CSR(企業の社会的責任)への取組み	9
安心してご利用いただくために	18
財務諸表	19
さらに便利にご利用いただくために	21
店舗・キャッシュコーナーのご案内	22

未来創造プラン 2013

計画期間：平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月
(2010 年 4 月～ 2013 年 3 月)

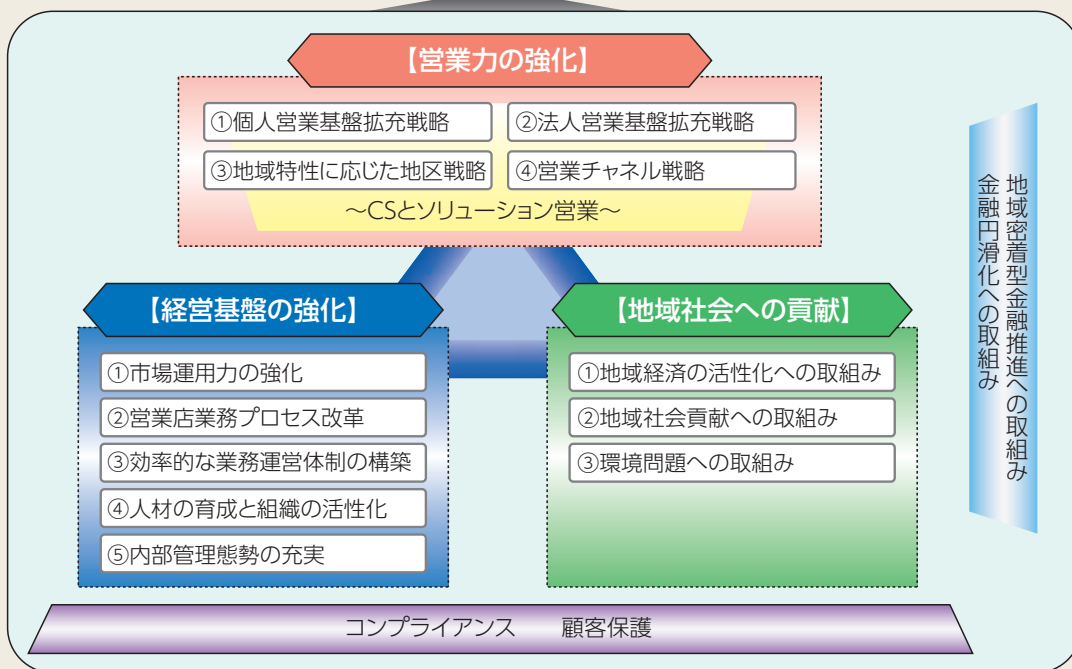
経営理念「地域密着と健全経営」

経営ビジョン(あるべき姿)

地域の皆さまとともに未来を創造する質の高い金融サービス業

地域社会	お客さま	株主	従業員
地域社会の持続的発展に 貢献する銀行	お客さまから信頼され、 支持される銀行	高い健全性と低コスト・高収益 体質を兼ね備えた銀行	働きがいのある 活気あふれる銀行

基本戦略



定量目標

項目	コア業務 粗利益	コア業務 純益	OHR	ROA	ROE	自己資本 比率	不良債権 比率	貸出金残高 (期中平均残高)	預金残高 (期中平均残高)
目標 (平成25年3月期)	440億円以上	145億円以上	67%以下	0.5%以上	3.3%以上	14%台	3%台	1兆5,700億円	2兆6,000億円

地域密着型金融推進への取組み

地域密着型金融の推進は、当行にとって恒久的な課題であり、現在取り組んでおります中期経営計画「未来創造プラン 2013」(平成22年4月～平成25年3月)におきましても、その精神や考え方を踏襲しております。したがって、当行ではこの中期経営計画の諸施策を確実に展開していくことにより、地域密着型金融を推進してまいります。

<重点事項および具体的目標を定めて取り組む3分野>

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

当行は、これからも、引き続き地域経済・社会の発展、地域のお客さまへのサービスの向上に努め、地域密着型金融の推進に取り組んでまいります。

金融円滑化への取組み

基本姿勢

当行は、「地域密着と健全経営」を経営理念とし、地域のお客さまへの円滑な資金供給や経営改善に向けた取組みの支援など、地域密着型金融の推進に積極的に取り組んでおりますが、最近の経済金融情勢および雇用環境を踏まえ、なお一層、中小企業のお客さまおよび住宅資金をご利用のお客さまに対する金融円滑化に向けた取組みを強化してまいります。

これまでの主な取組み

- 平成21年12月 1日 「金融円滑化推進委員会」設置
各営業店に「金融円滑化ご相談窓口」設置
予約制による「営業時間外のご相談」開始
- 平成21年12月 5日 ローンスクエア甲府支店・富士吉田に毎週
土曜日に「金融円滑化ご相談窓口」設置
- 平成21年12月 6日 「住宅ローン休日返済相談会」開始
- 平成21年12月17日 「木曜なんでも相談会」開始
- 平成22年 1月14日 「金融円滑化苦情相談受付窓口」設置
- 平成22年 2月 1日 「金融円滑化に関する基本方針」を策定・公表

金融円滑化苦情相談受付窓口

お客さまからの返済条件の変更等に関する苦情相談についてお受けする専用窓口を、以下のとおり設置しております。

経営管理部 お客様サービス室

電話番号：0120-365-556 (フリーダイヤル)
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00
(ただし、祝日および12/31～1/3は除きます)

対応実績(平成21年12月4日～平成22年3月31日)

(単位：債権数、百万円)

種 別	申込み		実 行		謝 絶		審査中		取下げ	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業のお客さま	1,075	26,163	807	21,726	28	305	207	3,558	33	572
住宅資金をご利用のお客さま	306	4,593	94	1,205	16	197	150	2,448	46	741

ポイント

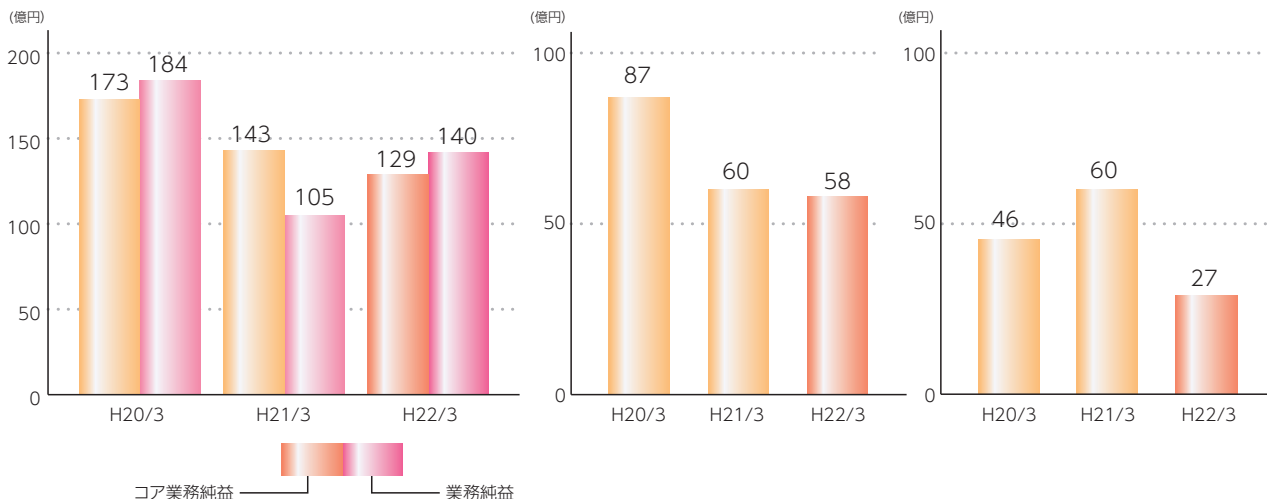
- コア業務純益は129億円となりました。
- 経常利益は58億円、当期純利益は27億円となりました。

資金利益の減少や不良債権処理額の増加などにより減益となりました。

● コア業務純益・業務純益

● 経常利益

● 当期純利益



コア業務純益は、資金利益の減少や経費の増加などにより、前期比13億円減少の129億円となりました。業務純益は、国債等債券関係損益の改善などにより、前期比35億円増加の140億円となりました。経常利益は、株式関係損益は改善したものの、不良債権処理額が増加したことなどから、前期比2億円減少の58億円となりました。当期純利益は、特別損益の減少や法人税等合計の増加により、前期比32億円減少の27億円となりました。

用語解説

業務純益は、銀行の本来的な業務に関する収益力を表しており、一般企業の「営業利益」にあたります。

【業務純益】=「業務粗利益（資金利益+役員取引等利益+その他業務利益）」-「経費」-「一般貸倒引当金繰入額」

【資金利益】預金・貸出金・有価証券利息などの収支

【役員取引等利益】各種手数料の収支

【その他業務利益】債券や外国為替売買などの収支

【一般貸倒引当金】予想損失額を総体的あるいは将来のキャッシュフローにより見積もることに伴って生じる貸倒引当金

コア業務純益は、より実質的な銀行本来の業務による収益力を表しております。

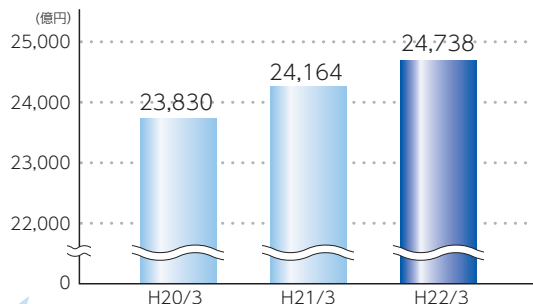
【コア業務純益】=「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」-「国債等債券関係損益」

ポイント

- 総預金は、2兆4,738億円となりました。
- 貸出金は、1兆5,031億円となりました。

貸出金は減少しましたが、総預金は順調に増加しました。

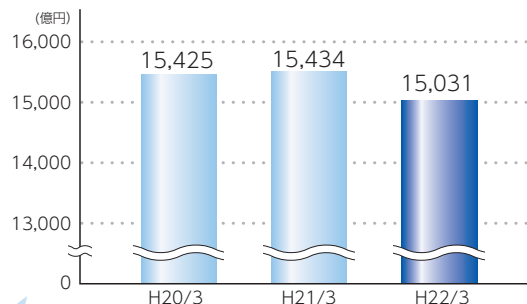
●総預金



多様化するお客さまの資産運用ニーズに迅速かつ適切にお応えすべく、商品やサービスの充実に努めてまいりました。この結果、譲渡性預金を含めた総預金は、個人・法人預金の増加を主因として期中に574億円増加し、期末残高は2兆4,738億円となりました。

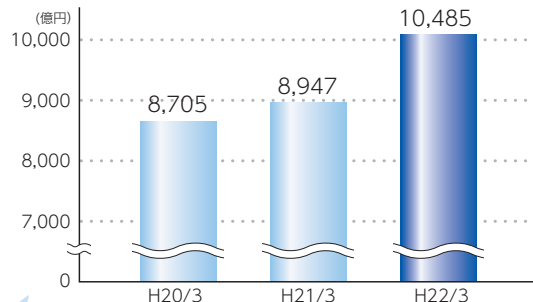
なお、国債および投資信託の窓口販売残高の合計は、期中に116億円増加し、期末残高は2,321億円となりました。

●貸出金



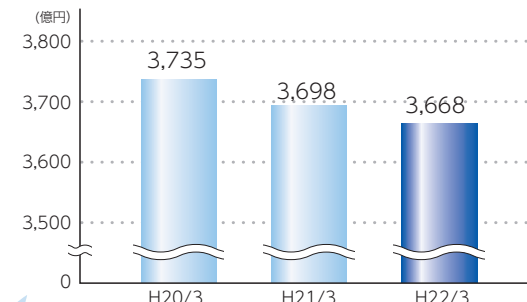
個人向けローンや中堅・中小企業向け融資の拡大に努めるとともに、地方公共団体等の資金需要にも積極的に応えてまいりましたが、資金需要は総じて低調に推移しました。この結果、期中に402億円減少し、期末残高は1兆5,031億円となりました。

●有価証券



政府保証債・地方債などの公共債を引き受けるとともに、投資環境や市場動向を見極めながら効率的な運用に努めました。この結果、期中に1,538億円増加し、期末残高は1兆485億円となりました。

●住宅ローン



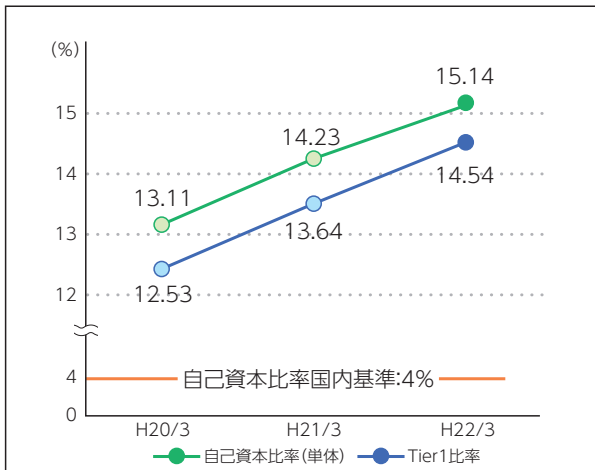
「金利プラン」の継続実施や「住宅ローン利用者向けサービス『ハッピーエブリデー』」の取扱いなど、お客さまのニーズに積極的に応えてまいりましたが、景気悪化の影響等により住宅資金の需要は伸び悩みました。この結果、期中に29億円減少し、期末残高は3,668億円となりました。

ポイント

- 自己資本比率(単体、国内基準)は、15.14%となりました。
- 格付は、「A+」を堅持しております。

財務基盤は高い健全性・安全性を堅持しております。

自己資本比率



平成22年3月末の自己資本比率は15.14%となり、国内基準の4%を大きく上回っております。

このうち、Tier1比率は14.54%となりました。

なお、平成21年9月末時点では、地方銀行の自己資本比率の平均は11.12%、Tier1比率の平均は8.72%(国内基準適用56行)となっております。

格付

(株)格付投資情報センター (R&I)による
当行の格付

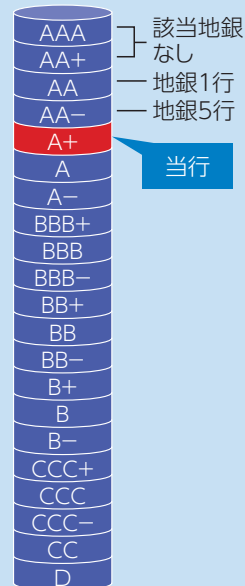
発行体格付
A+
(シングルAプラス)

格付の方向性

安定的

平成14年3月の当初取得時以降、上記格付を堅持しております。

(株)格付投資情報センター (R&I)



(平成22年4月30日現在)

用語
解説

【自己資本比率】

銀行が保有する資産に対する自己資本の割合で、経営の健全性・安全性を表す重要な指標です。

当行は海外に営業拠点をもたないため「国内基準」が適用され、自己資本比率が4%以上であることを義務づけられております。

【Tier1比率】

自己資本のうち質が高いとされている基本的項目であるTier1(資本金や法定準備金など)の、保有する資産に対する割合です。

用語
解説

【格付】

企業などが発行する債券や銀行預金の元金・利息の支払いの安全性を、第三者の格付機関が評価し、簡単な記号で表示したものです。

評価にあたっては、企業の経営方針、収益性、財務内容、営業基盤の経済状況などが総合的に判断されます。

ポイント

- 不良債権残高は638億円で、前期比24億円減少しました。
- 不良債権比率は4.21%で、前期比0.03ポイント低下しました。

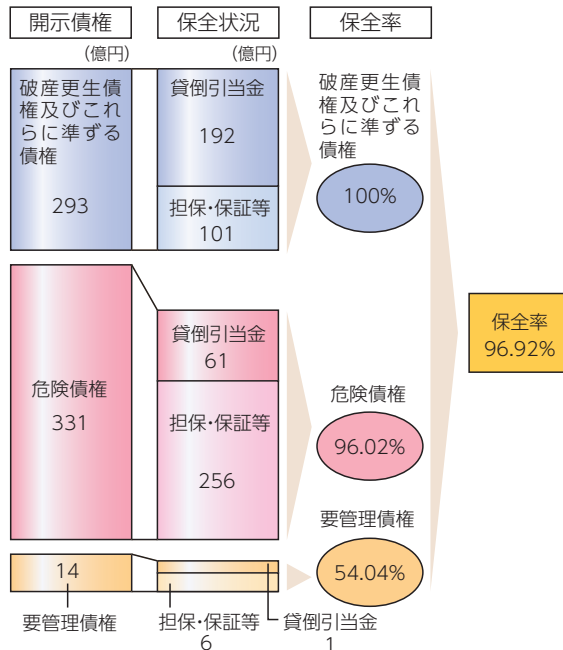
不良債権への備えは十分です。

不良債権と保全の状況

●金融機能再生緊急措置法に基づく資産査定結果の開示

(億円・%)

	平成21年3月末	平成22年3月末	
			平成21年3末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	276	293	16
危険債権	353	331	△22
要管理債権	31	14	△17
上記債権の合計(A)	662	638	△24
正常債権	14,929	14,519	△410
債権合計(B)	15,592	15,157	△434
不良債権比率(A)/(B)	4.24	4.21	△0.03



ご参考

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、部分直接償却を実施した場合の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の合計額は458億円となります。

用語解説

(1) 【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っているお取引先に対する債権及びこれらに準ずる債権。

(2) 【危険債権】

お取引先が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権。

(3) 【要管理債権】

3カ月以上の延滞が発生している貸出債権及びお取引先の再建・支援を図って債権回収を促進することを目的に約定条件を緩和している貸出債権。

(4) 【正常債権】

財政状態・経営成績に特に問題がないものとして、上記の(1)から(3)に該当しない債権。

CSR(企業の社会的責任)への取り組み

当行では、地域社会、お客さま、株主・投資家の皆さま、従業員等さまざまなステークホルダーとの関係を一層強固なものとし、当行の持続的な価値創造と競争力向上を実現するうえで必要不可欠なものとの認識をもって、CSRに取り組んでまいりました。

今後も、本来業務による地域活性化への貢献はもちろんのこと、企業市民としてその社会的責任を果たすべく、社会貢献活動や環境保全活動にもなお一層積極的な取り組みを行ってまいります。

コンプライアンス(法令等遵守) 顧客保護への取り組み

～CSR遂行の基盤として～

コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

「コンプライアンス」とは、法令はもちろんのこと、社会規範(倫理)や企業倫理など、広い範囲にわたる社会のルールを厳格に遵守し、当行が企業市民として「社会からの要請・期待に応える」ことです。

当行は、「コンプライアンス」を経営の最重要課題の一つとして位置づけ、お客さまとの信頼関係を維持し、一層強固なものとするため、「コンプライアンス委員会」を中心にコンプライアンス態勢の整備・強化に取り組んでおります。

また、当行では、銀行業務における判断基準として、コンプライアンス8原則(企業倫理)を役職員に徹底し、日々の業務にあたってまいります。

なお、当行では、社会的要請に応え、暴力団等反社会的勢力との関係遮断に向けた取り組みを一層強化するため、各種契約書や取引規定に暴力団排除条項を導入しております。

コンプライアンス
8原則
(企業倫理)

1 信頼の確立

2 地域社会への
貢献3 法令およびルール
の厳格な遵守

4 透明な経営

5 職員の人権の
尊重6 環境問題への
取り組み7 社会貢献活動へ
の取り組み8 反社会的勢力と
の対決

金融商品等の勧誘方針

当行では、普通預金、定期預金など元本が保証されている金融商品のほか、外貨預金や投資信託など元本割れの可能性がある金融商品も取扱っております。

このため、当行は、お客さまが商品について十分ご理解をいただいたうえで申し込みされるよう努めております。

お客さまが金融サービスを安心してご利用いただくために、当行の役職員は、次の事項を守り、お客さまになお一層ご満足いただけるよう努めてまいります。

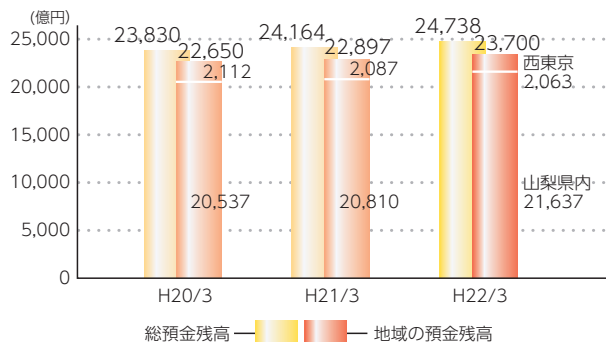
- ① 私たちは、お客さまの金融商品に関する知識や経験の程度、投資の目的、資産の状況などに照らして、適切な商品を勧誘するよう努めます。
- ② 私たちは、金融商品のしくみや元本割れの可能性など重要な事項について説明し、お客さまの判断に役立つよう努めます。
- ③ 私たちは、お客さまにご迷惑をおかけしない時間帯や場所で勧誘を行います。
- ④ 私たちは、誠実・公正な勧誘を心がけ、断定的判断の提供等を行わず、誤解を招かない説明や情報提供に努めます。
- ⑤ 私たちは、お客さまに適切な勧誘が行えるよう、商品知識の習得に努めます。

地域経済の活性化への取組み

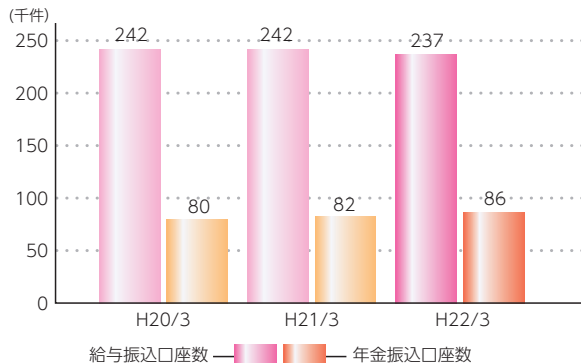
お客さまとのお取引の状況

地域の皆さまの多様なニーズにお応えするため、商品・サービスの充実を図るとともに、より高い利便性の提供に努めております。

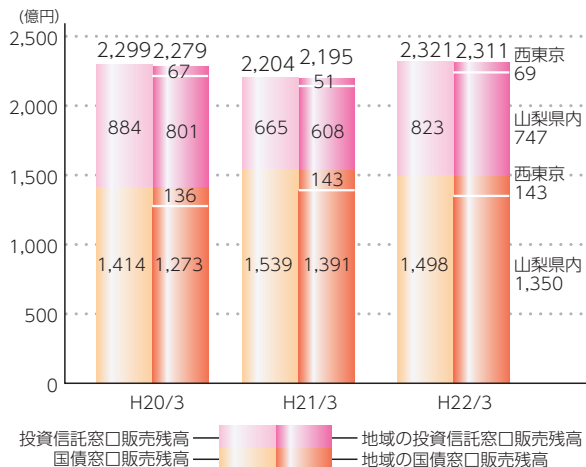
●総預金残高・地域の預金残高の推移



●給与振込・年金振込口座数の推移



●投資信託・国債窓口販売残高、地域の投資信託・国債窓口販売残高の推移



※「地域の預金」、「地域の投資信託・国債窓口販売残高」とは、山梨県内および西東京地区の営業店舗における預金、投資信託・国債の窓口販売残高のことです。
・営業店舗の一覧は22ページに掲載しております。

●個人年金保険・一時払終身保険

個人年金保険・一時払終身保険販売額
(平成21年4月～22年3月) 162億円

年金相談会の開催

平成21年度は、延べ58会場で開催し、252組のお客さまにご参加いただきました。



各種セミナーの開催

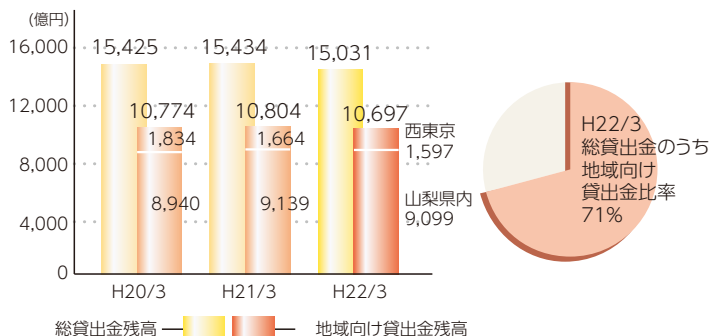


「資産運用セミナー」
平成21年度は24会場で開催

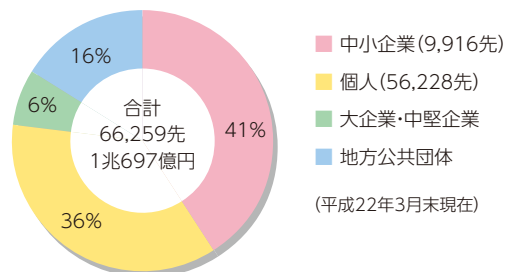


「セカンドライフセミナー」
平成21年度は6会場で開催

●総貸出金残高・地域向け貸出金残高の推移



●地域向け貸出金(残高)の内訳

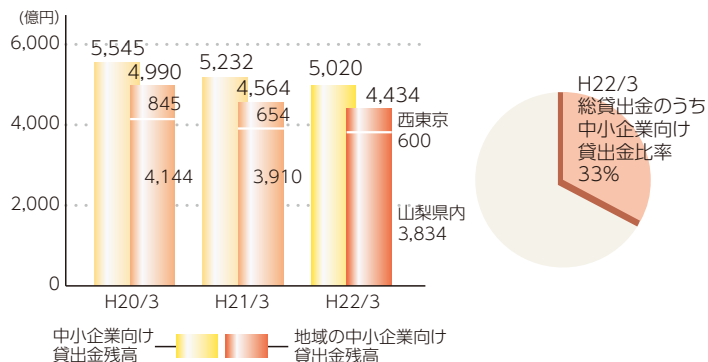


※「地域向け貸出金」とは、山梨県内および西東京地区の営業店舗における貸出金のことです。

・営業店舗の一覧は22ページに掲載しております。

※「中小企業向け貸出金」とは、中小企業および個人事業主向けの貸出金のことです。

●中小企業向け貸出金残高・地域の中小企業向け貸出金残高の推移



●確定拠出年金

確定拠出年金加入者数 (含む個人型) (平成22年3月末)	4,884人
企業型の導入企業	46社

●県内地方公共団体向け融資残高・地方債引受残高

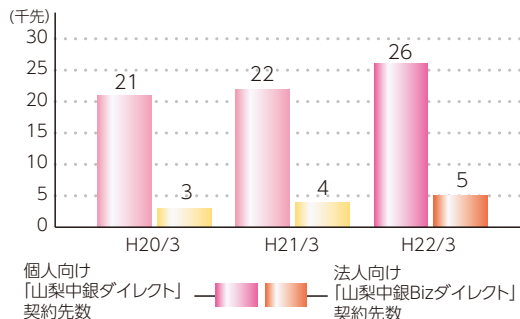


●指定金融機関の受託状況

(平成22年3月末現在)

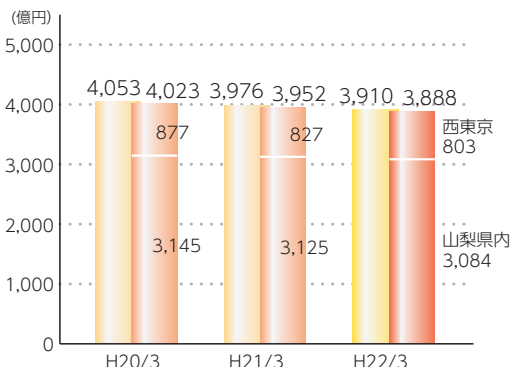
	県	市	町	村	合計
県内の自治体数	1	13	8	6	28
当行が指定金融機関を受託している自治体数	1	13	7	3	24

●インターネット・モバイルバンキング契約先数

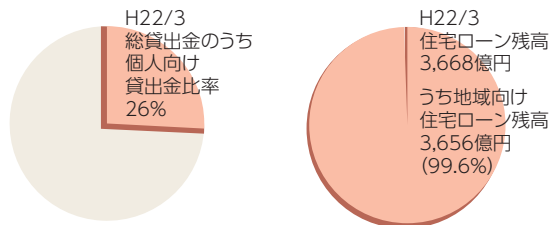


個人向けの「山梨中銀ダイレクト」につきましては、平成22年2月以降ご利用分の月額基本手数料を無料といたしました。

●個人向け貸出金残高・地域の個人向け貸出金残高の推移



個人向け貸出金残高 — 地域の個人向け貸出金残高



※「個人向け貸出金」とは、個人向けの非事業性貸出金のことです。

「リプレプロジェクト」による商品・サービス

女性による女性のための企画です。
「夢」や「希望」を持ってがんばっている女性を応援します。



「木曜なんでも相談会」の開催<予約制>

～木曜日の仕事帰りには山梨中銀へ！～

営業時間内にご来店いただけない個人のお客さまのさまざまなご相談にお応えするため、平成21年12月17日から当行の58か店を会場に開催しております。

本店営業部をリニューアルしました



相談コーナーでは、落ち着いた雰囲気の中で、じっくりとご相談いただけます。

広く開放的なロビーではコンサートの開催も。



地元企業の皆さまに対する経営支援および企業育成の取り組み

地域のリーディングバンクとしての機能・実践力を向上させ、地域連携の中核機関として地域の課題解決や地域振興に積極的に参画し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

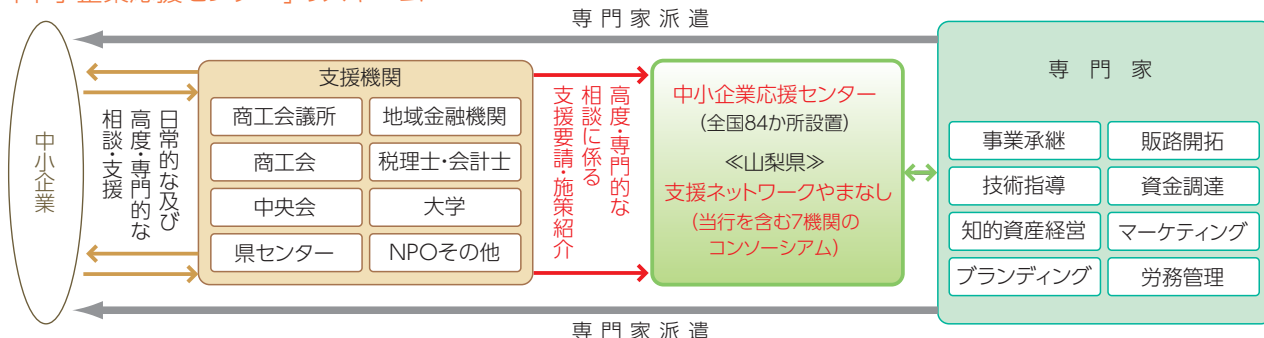
中小企業応援センターへの参加

当行は、平成20年度からの2年間、経済産業省関東経済産業局認定の「地域力連携拠点事業」実施機関として活動してまいりました。

平成22年4月以降は、地域力連携拠点事業の後継事業となる「中小企業応援センター」に参加しております。

今後も、当行の「コーディネーター」が中心となり、中小企業等のお客さまが抱える経営課題の解決を図るため、地域の支援機関や専門家等と連携し、さまざまな支援メニューをお客さまのニーズにあわせて組み合わせ、ソリューションをワンストップで提供してまいります。

「中小企業応援センター」のスキーム



ビジネスマッチング

各種商談会の開催 ～山梨から全国へ、そして世界へ～



やまなし食のマッチングフェア
(平成21年7月)



地方銀行フードセレクション
(平成21年11月)



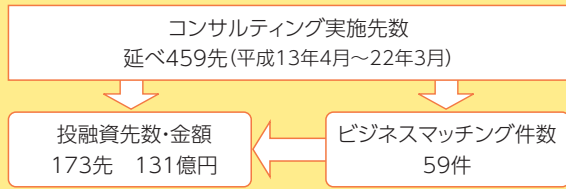
山梨物産商談会 IN 香港 2009
(平成21年7月)

これらの商談会のほか、当行ネットワークを通じたお取引先情報の活用などにより、平成17年度以降、1,037件のビジネスマッチングが実現いたしました。

コンサルティング

技術アドバイザーとの連携による成長支援

当行の“技術アドバイザー”が、販路拡大や技術・事業の将来性の評価などのコンサルティングを行います。



山梨中銀経営支援
コーディネートサービス
～オーダーメイドの経営支援～

390件
(平成18年1月～22年3月)

ISO等認証取得コンサルティング
～山梨中銀経営コンサルティング(株)には「ISO9001審査員」が在籍～



●経営改善支援等の取組状況

(平成21年4月～22年3月)

正常先を除く期初債務者数 A	2,429先
うち経営改善支援取組み先 a	56先
うち期末に債務者区分がランクアップした先数 b	6先
うち再生計画を策定した先数 c	26先
経営改善支援取組み率(a/A)	2.3%
ランクアップ率(b/a)	10.7%
再生計画策定率(c/a)	46.4%

このほか、事業承継、農業参入、M&Aなど各種コンサルティングにより、お客さまへソリューション(課題解決策)をご提供いたしております。

産学官+“金”連携による産業支援への取組み

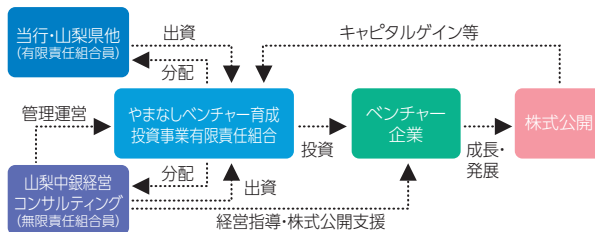
当行では、国立大学法人山梨大学と包括的業務連携協定を締結し、山梨大学から民間企業への技術移転の橋渡しを努めるべく、当行行員77名(平成22年3月末現在)が「山梨大学客員社会連携コーディネータ」として活動しております。

技術移転の橋渡しのひとつとして、山梨大学に在籍する教授の研究内容をわかりやすく紹介する「山梨大学発“ビジネスチャンス”直行便!」を発行し、地域企業の皆さまに配布しております。

このほか、産学官による各種連絡会や交流ネットワークへの参加、各種団体への出捐・職員派遣など「産学官+金」連携強化に取り組み、産業支援に注力しております。

やまなしベンチャー育成投資事業有限責任組合の管理運営

官民共同出資のベンチャーファンドを設立し、山梨中銀経営コンサルティング(株)が管理運営を行っております。



コーディネータ委嘱式



「山梨大学発“ビジネスチャンス”直行便!」の発行

地域社会貢献への取り組み

企業市民として、教育支援、文化・学術・スポーツの振興、福祉等さまざまな分野における地域社会貢献活動への取り組みを充実させ、持続的なものとしていくことにより、地域社会の発展に貢献してまいります。これらの取り組みを通して、行員の自信と誇りを育むとともに当行の企業価値向上につなげてまいります。

山梨中央銀行杯山梨県家庭婦人バレーボール大会の開催



創部以来、全国トップレベルの成績を収めている当行女子バレーボール部では、県内バレーボールの普及・技術向上のための「ふれあいバレーボール教室」を年間約30回開催しております。その集大成として、「山梨中央銀行杯山梨県家庭婦人バレーボール大会」を毎年開催しております。

山梨県がん検診受診率向上プロジェクトへの参加



山梨県が平成20年3月に策定した「山梨県がん対策推進計画」に基づき、がん検診の受診率向上を目的として立ち上げた「山梨県がん検診受診率向上プロジェクト」に参加しております。街頭キャンペーンや店頭、家庭などで、がん検診の受診を呼びかけてまいります。

金融教育への取り組み



児童・生徒への金融教育の一環として、職場体験活動の受入れを行っております。

また、県内のイベントにおいて“こども銀行”を出展し銀行業務を体験していただいたほか、県内の大学において金融講座を開催しております。

山梨中銀金融資料館



山梨中銀金融資料館では、当行をはじめとする県内金融史に関する文献や古代から現代に至る貨幣など貴重な資料を豊富に展示しております。

開館日:日曜日～木曜日(祝日・12月29日～1月4日を除きます)

開館時間:9時～17時(入館は16時まで) 電話 055-223-3090

環境問題への取組み

地球温暖化をはじめとする環境への関心や要請がますます高まっていくことが予想されるなか、当行は地域経済のリーダー役として環境問題に積極的に取り組み、持続可能な地域社会づくりに寄与してまいります。

このために、環境ビジネスへの取組み、当行自らの環境負荷低減への取組み、地域社会との連携による環境保全活動への取組みの3分野に分けて取り組んでまいります。

環境ビジネスへの取組み

環境定期預金「ぬくもり」の取扱い

山梨県内における地球温暖化防止活動や環境保全活動などに充ていただくため「環境定期預金『ぬくもり』」の取扱いを行いました。

平成20年度以降3回にわたり、定期預金残高に応じた一定額を当行負担により関係機関に寄付させていただきました。



住宅ローンエコライフ応援キャンペーンの実施

環境問題への取組みの一環として、平成22年4月から9月まで「住宅ローンエコライフ応援キャンペーン」を実施しております。

「地銀住宅ローン共同研究会」の第4弾企画として、当行を含む地方銀行17行で共同購入した「カーボンオフセット付きクオカード」を住宅ローン新規ご契約者様に提供することで、お客さまにも間接的に地球温暖化防止にご協力いただくものです。

環境配慮型住宅向け金利プランの取扱い

「オール電化対応住宅」や「太陽光発電システム設置住宅」、「長期優良住宅」、「山梨県産材利用住宅」など、一定条件を満たした住宅資金のお借り入れに際し、住宅ローン金利の引下げを行っております。

太陽光発電システム設置工事に関するリフォームローンの金利引下げ

平成21年10月から、住宅用太陽光発電システム設置工事を含むリフォーム資金につきまして、リフォームローンの金利を引き下げました。



マイカーローン「エコカー向けプラン」の取扱開始

平成22年3月から、ハイブリッド車等低公害車のご購入に際し通常金利から年0.5%金利を引き下げる「エコカー向けプラン」の取扱いを開始いたしました。

ビジネスサポートローン「環境配慮口」の取扱い

ISO14001やエコアクション21など、環境に関する認証を取得されている事業所向けのローン商品を取扱っております。

※各種ローンのお申込みにあたっては、当行所定の審査がございます。審査の結果、ご希望にそえない場合がございますので、予めご了承ください。

当行自らの環境負荷低減への取組み

ノベルティグッズにおける「環境配慮型商品の購入」

当行で採用するノベルティグッズ(お客さまへの贈答品)につきましては、天然素材や再生紙など、環境に配慮した商品の購入を実践しております。

新築店舗への太陽光発電パネル設置

本年6月に移転開店する明見支店の屋上に、太陽光発電パネルを設置し、CO₂排出量を減らしてまいります。



チャレンジ25キャンペーンへの参加

当行グループでは、「チャレンジ25キャンペーン」に参加し、節水・節電・クールビズ等に取り組み、CO₂の排出削減に努めております。

未来が変わる。日本が変わる。

山梨中央銀行グループはチャレンジ25キャンペーンに参加しています



地域社会との連携による環境保全活動への取組み

やまなしクリーンキャンペーンおよびエコドライブ運動への参加

当行では、山梨県が推進する環境美化活動「やまなしクリーンキャンペーン」および「エコドライブ」運動に参加して、店舗周辺の道路・公園等公共の場の清掃活動や、環境に配慮した運転を行うなど、全行を挙げて環境美化・環境保全活動を展開しております。「平成21年度やまなしクリーンキャンペーン」では、延べ3,787名が参加し、延べ971か所の清掃を行いました。「エコドライブ」運動には400台の所有車両および1,996名の職員が参加しております。



日本の森を守る地方銀行有志の会への参加

当行は、各地方銀行の森づくり活動の情報をネットワーク化することにより、日本の森を守る活動を支援していくことを目的とした「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参加しております。

会員各行との情報交換を通して得た情報やノウハウを活かして、森づくりや自然環境保護に貢献してまいります。

ライトダウンキャンペーンへの対応

環境省が実施する「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」に対応し、平成21年7月7日、定時退行に努め執務室の消灯を励行しました。

偽造・盗難カードによる被害防止への対策

お客さまの大切なご預金をお守りするため、偽造が困難な生体認証機能付ICキャッシュカードを取扱っております。

このほかにも、下記のとおりさまざまな取組みを行っております。

これからも、さらにお客さまに安心してお取引いただけるよう、一層のセキュリティ強化に努めてまいります。



これまでの主な取組み

(1) 生体認証機能付ICキャッシュカードの導入

(2) 暗証番号に関するセキュリティ強化

- ①ATMでの暗証番号変更サービス
- ②カード暗証番号の誤入力回数制限
- ③類推されやすい暗証番号の登録・変更時の受付制限
- ④ATMの暗証番号入力キーのスクランブル表示
- ⑤ATM取引覗き見防止の「つい立て(仕切り)」の設置
- ⑥ATM取引画面の覗き見防止フィルムの貼付
- ⑦ATMの後方確認ミラー装着

(3) ご利用限度額に関するセキュリティ強化

- ①「キャッシュカード等による1日あたりのご利用限度額」の設定
- ②ATMでの「1日あたりのご利用限度額」変更サービス
- ③窓口での「1日あたりのご利用限度額」変更サービス

(4) その他のセキュリティ強化

異常な引き出しを検知するシステムの導入

(5) 偽造・盗難キャッシュカード等による被害補償

お客さまが被害に遭われた場合の被害補償を平成17年12月から実施しております。

(6) お客さまへの注意喚起

- ①ATMで類推されやすい暗証番号が使用された場合のATM画面への注意喚起メッセージ表示
- ②当行ホームページ上でのキャッシュカード等・暗証番号の管理についての注意喚起
- ③新聞広告、ポスター等掲示による類推されやすい暗証番号の使用防止についての注意喚起

「振り込め詐欺」などの被害防止への対策

「振り込め詐欺」、「還付金詐欺」などの被害防止のため、以下の取組みを行っています。

- キャッシュコーナーでの携帯電話のご使用はご遠慮いただいております。
- ATMでお振込操作をされる際、「振り込め詐欺注意喚起画面」を表示いたしております。
- 一部の店舗外キャッシュコーナーに、「携帯電話感受装置」を設置しております。

◎「振り込め詐欺被害者相談窓口」の設置

振り込め詐欺等の犯罪被害資金を、当行の口座に振り込まれたお客さまからのご照会、ご相談のための窓口として「振り込め詐欺被害者相談窓口」を設置しております。

ご照会、ご相談の際には、右記の「振り込め詐欺被害者相談窓口」までご連絡ください。

なお、当行のお客さまで、他金融機関にお振込になり被害に遭われた場合でも、お近くの当行本支店の窓口にご相談ください。



山梨中央銀行本店内：振り込め詐欺被害者相談窓口

電話番号：055-233-2111 (大代表)

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

(ただし、祝日・12/31～1/3は除きます)

連結貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	84,472
コールローン及び買入手形	53,153
買入金銭債権	10,041
商品有価証券	8
有価証券	1,045,175
貸出金	1,492,384
外国為替	459
その他資産	18,551
有形固定資産	26,574
無形固定資産	6,272
繰延税金資産	761
支払承諾見返	8,316
貸倒引当金	△ 36,972
資産の部合計	2,709,198

(単位:百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	2,313,758
譲渡性預金	152,658
借入金	47,528
外国為替	92
その他負債	15,494
役員賞与引当金	23
退職給付引当金	7,155
役員退職慰労引当金	461
睡眠預金払戻損失引当金	226
偶発損失引当金	300
繰延税金負債	1,204
支払承諾	8,316
負債の部合計	2,547,221
(純資産の部)	
株主資本	
資本金	15,400
資本剰余金	8,307
利益剰余金	122,029
自己株式	△ 2,507
株主資本合計	143,229
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	18,088
繰延ヘッジ損益	△ 0
評価・換算差額等合計	18,088
少数株主持分	659
純資産の部合計	161,976
負債及び純資産の部合計	2,709,198

連結損益計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)
(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	57,423
資金運用収益	40,565
(うち貸出金利息)	(27,979)
(うち有価証券利息配当金)	(12,367)
役員取引等収益	7,482
その他業務収益	7,064
その他経常収益	2,311
経常費用	50,509
資金調達費用	3,935
(うち預金利息)	(3,387)
役員取引等費用	1,714
その他業務費用	5,466
営業経費	29,243
その他経常費用	10,150
経常利益	6,913
特別利益	113
特別損失	142
税金等調整前当期純利益	6,885
法人税、住民税及び事業税	1,927
法人税等調整額	1,280
法人税等合計	3,208
少数株主利益	201
当期純利益	3,475

●グループ会社(連結子会社)

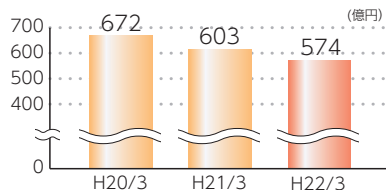
(平成22年3月末現在)

会社名	業務内容
山梨中央保証(株)	信用保証業務等
山梨中銀リース(株)	リース業務等
山梨中銀ディーシーカード(株)	クレジットカード業務等

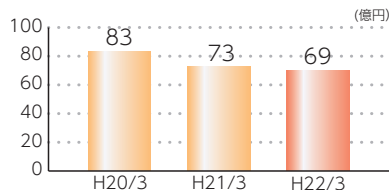
会社名	業務内容
山梨中銀経営コンサルティング(株)	コンサルティング業務、投資業務等
山梨中銀ビジネスサービス(株) ※	銀行業務の一部事務代行業務等

※山梨中銀ビジネスサービス(株)は平成22年3月31日をもって解散し、清算手続中です。
なお、同社の業務は山梨中央銀行がすべて引き継ぎました。

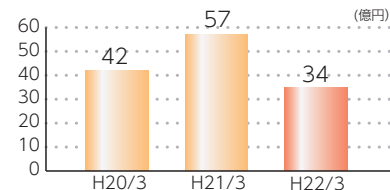
●連結経常収益(一般企業の売上高に相当します)



●連結経常利益



●連結当期純利益



便利なチャネル・サービス

山梨中銀ダイレクトマーケティングセンター(フリーダイヤル)	各種個人ローン、資産運用、年金などに関するご相談を承っております。	平日：9時～17時(※1)	ふれあいハローに ☎0120-201862 (照会コード:9)
リバーシティプラザ (オギノリバーシティ1階西口)	各種個人ローン、資産運用、年金などに関するご相談をテレビ電話で承っております。	平日：9時～17時(※2)	—
ローンスクエア甲府支店 (昭和町清水新居)	住宅ローンを中心とした各種個人ローンのご相談・お申込みを承っております。	平日：9時～19時 土・日：9時～17時(※1)	055-223-8081
ローンスクエア甲府東 (和戸支店2階)		平日：9時～19時 土曜日：9時～17時(※1)	055-235-2180
ローンスクエア富士吉田 (竜ヶ丘支店内)		平日：9時～17時 土曜日：9時～17時(※1)	0555-24-7811
ローンスクエア八王子 (八王子支店2階)			042-661-3369
ローンスクエア立川 (立川支店2階)			042-536-0893
住宅ローンなんでも相談会	甲府市・富士吉田市・昭和町内の住宅展示場にて、住宅ローンに関する休日相談会を開催しております。開催日時・場所は、当行ホームページにて、随時ご案内いたします。		
メールオーダーサービス	各種個人ローンやサービス、預金口座開設などを郵便でお申込みいただけます。所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、返信用封筒にてご郵送ください。		
山梨中銀ダイレクト (個人のお客さま向けインターネット・モバイルバンキングサービス)	インターネット(パソコン、iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応携帯電話※)で、取引照会、振込・振替などのお取引がご利用いただけます。※一部ご利用いただけない機種がございます。		
山梨中銀Bizダイレクト (法人・個人事業主のお客さま向けインターネットバンキングサービス)	お客さまのパソコンからインターネットに接続し、入出金明細・預金残高などのご照会、当行本支店や他金融機関への資金移動、税金・各種料金の払込みなどを行うことのできるサービスです。		
山梨中銀外為Web (法人・個人事業主のお客さま向け外為インターネット受付サービス)	お客さまのパソコンからインターネットに接続し、外国向送金、輸入信用状開設・変更をお申しいただけるサービスです。		

(※1) 祝日、12月31日～1月3日は休業いたします。(※2) 祝日、12月31日～1月3日、オギノリバーシティ定休日は休業いたします。

ライフプランシミュレーションをご活用ください

お客さまご自身やご家族の皆さまの将来設計を支援し、お客さまの資金計画に関する総合的なアドバイスをさせていただくため、平成21年7月からライフプランシミュレーションをご提供しております。

当行ホームページ上でお客さまご自身に「簡易版シミュレーション」を操作していただき、ライフプランの設計をご体験いただけます。

また、さらに詳しいアドバイスをご希望されるお客さまには、当行の専門スタッフが、店頭におきまして詳細なシミュレーションを提供させていただきます。

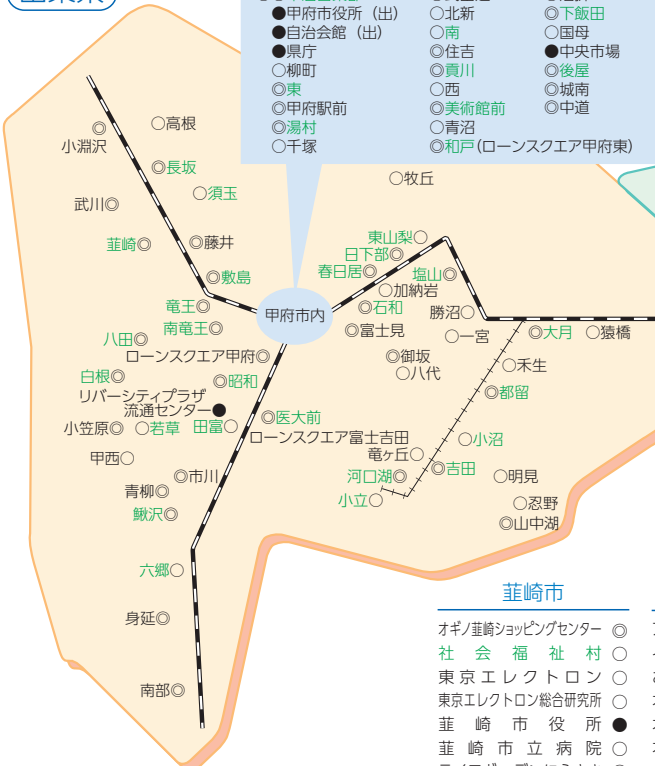


(平成22年5月10日現在)

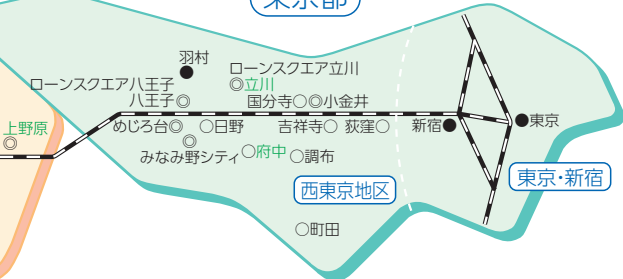
本支店89 出張所2 海外駐在員事務所1 店舗外キャッシュコーナー129

○平日・土曜日・日曜日・祝日ATM稼働店 ●平日ATM稼働店
 ○平日・土曜日ATM稼働店 ●外国為替取扱店
 視覚障害者対応ATMを設置している店舗・店舗外キャッシュコーナー名を**緑色**で表示しております。

山梨県



東京都



[店舗外キャッシュコーナー]

甲府市

- アイメッセ山梨
- 伊勢
- いちやまマート貴川
- イッツモア塩部
- イッツモア増坪
- 駅ビル
- NEC
- 岡島
- オギノ朝日
- オギノイストモール
- オギノ伊勢店
- オギノ後屋
- オギノ貴川
- オギノ国母
- オギノ城東
- オギノ湯村ショッピングセンター
- 太田町
- くろがねや住吉

- 県庁本館
- 県立中央病院
- 国際交流センター
- 国立甲府病院
- 市立甲府病院
- 山交百貨店
- 山梨学院大学
- 山梨大学
- 山梨病院
- 山梨文化会館
- 山

北杜市

- 清里バスセンター
- きららシティ
- 北杜市役所
- 北杜市役所明野総合支所
- 北杜市役所大泉総合支所
- 北杜市役所須玉総合支所
- 北杜市役所白州総合支所

斐崎市

- オギノショッピングセンター
- 社会福祉村
- 東京エレクトロン
- 東京エレクトロン総合研究所
- 斐崎市役所
- 斐崎市立病院
- ライフガーデンにらさき

甲斐市

- イッツモア双葉
- オギノ敷島
- オギノ西八幡
- 甲斐市役所
- 甲斐市役所敷島庁舎
- 響が丘
- 双葉
- ルネサステクノロジ甲府事業所
- ラザウォーク甲斐双葉

南アルプス市

- おかじま甲西食品館
- おかじま白根食品館
- オギノ峡西
- Jマート八田
- 南
- 日立製作所前
- 南アルプス市役所
- 南アルプスBIGステージ

中央市

- アピタ田富
- イッツモア玉穂
- おかじま田富食品館
- オギノ田富
- オギノリバーシティ
- オギノリバーシティ第2
- 山梨大学医学部附属病院

中巨摩郡

- イトーヨーカドー甲府昭和
- カンズホームFC岡島甲府昭和
- 国母工業団地
- 昭和ショッピングモールJOY
- 昭和町役場

南巨摩郡

- セルパみのぶ
- 南部町役場
- 南部町役場南部分行
- 富士川町役場
- 南アルプス邑プラザ
- 身延山
- 身延町役場

西八代郡

- サンフーズ市川大門
- ひうが市川大門

笛吹市

- アピタ石和
- 石和サティ
- イッツモア一宮
- オギノ春日居
- オギノ笛吹
- くるがねや一宮
- セルパ笛吹境川
- セルパ御坂
- 笛吹市役所

山梨市

- オギノ山梨ショッピングセンター
- 加納岩病院
- 山梨厚生病院
- 山梨市役所

甲州市

- いちやまマート塩山
- 塩山市民病院
- オギノ甲州
- 甲州市役所
- サンマート三日市場店

富士吉田市

- 新屋
- オギノ富士吉田
- 金鳥居
- 富士急ターミナルビル
- 富士吉田合同庁舎
- 富士吉田市役所
- 富士吉田市立病院
- 本町通り

都留市

- おかじま都留食品館
- オギノ都留
- 桂
- 都留市役所
- 日向都留
- ホームセンターオーツル

大月市

- 猿橋(猿橋支店駐車場内)
- 猿橋駅
- ダイエー大月
- 初狩駅

南都留郡

- イッツモア赤坂
- オギノ河口湖
- 河口湖ショッピングセンター
- 山梨赤十字病院
- 陸上自衛隊北富士駐屯地

上野原市

- 上野原市役所
- オギノ上野原
- コモアしおつ
- ダイエー上野原
- 帝京科学大学

東京都

- 村山

お客さまへの大切なお知らせ

キャッシュカード・暗証番号等のお取扱いにご注意ください。

運転免許証等とともにキャッシュカードが盗まれ、生年月日等から暗証番号が類推され、大切なご預金が引き出されてしまう被害が全国的に発生しております。

○キャッシュカードの暗証番号のお取扱い

- ・「生年月日」「電話番号」「住所の地番」「車のナンバー」など、他人に類推されやすい番号を暗証番号としているお客さまは、暗証番号の変更をお願いいたします。
- ・暗証番号の変更は、当行のATMで簡単に行えますので、定期的に変更することをお勧めいたします。
- ・貴重品ボックスなどを利用する際は、キャッシュカードの暗証番号と同一の暗証番号の使用を避けてください。
- ・キャッシュカードの暗証番号を銀行から問い合わせることは絶対にありません。他人に知られないようご注意ください。

○キャッシュカード・通帳・印鑑のお取扱い

- ・キャッシュカード・通帳・印鑑の入った財布やバッグを車内などに放置しないでください。
- ・ご自宅でも、通帳と印鑑は別々に保管することをお勧めいたします。
- ・通帳の表紙裏面にお届印が登録されている場合、印鑑の偽造による被害防止のため、登録印シールの取り外しをお願いいたします。

〈キャッシュカード等の紛失・盗難時のご連絡先〉

キャッシュカード・通帳・印鑑の紛失・盗難時には、直ちに当行にご連絡ください。

曜日	時間帯	連絡先
平日	8:45~17:10	当行本支店
土・日・祝日	終日(24時間)	当行ATMサービスセンター 0120-121-070

当行の「偽造・盗難カードによる被害防止への対策」につきましては、18ページに掲載しております。

「振り込み詐欺」「還付金詐欺」「架空請求」にご注意ください。

ご家族等を装い電話や文書で金銭の振込を要求する「振り込み詐欺」、税務署等を装った「還付金詐欺」、および「架空請求」による被害が多発しています。

- ・お振込をする前に、もう一度ご家族等に確認してください。
- ・公的機関(税務署、警察署、市町村役場、日本年金機構など)や銀行協会の職員が、ATMを操作させたり、口座番号や暗証番号、生年月日などを聞きだしたりすることはありません。
- ・心当たりのない請求で不審に思われる場合には、警察や県民生活センターなどの消費生活相談窓口にご相談ください。

フィッシング詐欺(パスワード等の詐取)にご注意ください。

企業の名前を詐称して電子メールを送り付け、添付ファイルや偽のサイトを用意してIDやパスワード等を入力するよう促す事件が発生しております。

当行が、インターネットバンキングサービス・モバイルバンキングサービスのIDやパスワード等について、電子メールで入力を求めること、電話でお伺いすることはございません。

- ・送信元として当行の名称(ドメイン名:@yamanashibank.co.jp)や類似した名称が使われている電子メールを受信され、その内容がID・パスワード・暗証番号・クレジットカード番号等の入力を求めるものであった場合、決して入力なさらぬようご注意ください。

スパイウェアにご注意ください。

他金融機関において、「スパイウェア」と呼ばれるソフト等によりお客さまのパソコンからパスワード等が不正に取得され、インターネットバンキングにてお客さまの預金口座から不正に振込が行われる事件が発生しております。


- ・スパイウェアは、電子メールやフリーソフトをダウンロードした時に、気付かないままパソコンにインストールされてしまいます。お心当たりのないメールを安易に開くこと、不審なサイトへのアクセスや不審なソフトのダウンロードを行うことのないようご注意ください。

本人確認のお願い

当行では、口座開設等のお取引にあたり、ご本人であることの確認やご意思の確認をさせていただいております。

- ・お客さまの大切なご預金をお守りするため、また、犯罪を防止するための確認ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

 **色覚UD**
この印刷物は色覚障害の方に配慮し制作しています。

 **ミックス品**
FSC認証製品
www.fsc.org Cert. No. SGS-COC-04751
© 1996 Forest Stewardship Council

 **GREEN PRINTING**
この印刷製品は、環境に配慮した製法で印刷されています。
P-010002

 **PRINTED WITH SOY INK**

 **VOC FREE**

ふれあい、さわやか
山梨中央銀行

平成22年6月発行 山梨中央銀行 経営企画部
〒400-8601 甲府市丸の内一丁目20番8号
TEL 055-233-2111(代)
<http://www.yamanashibank.co.jp/>